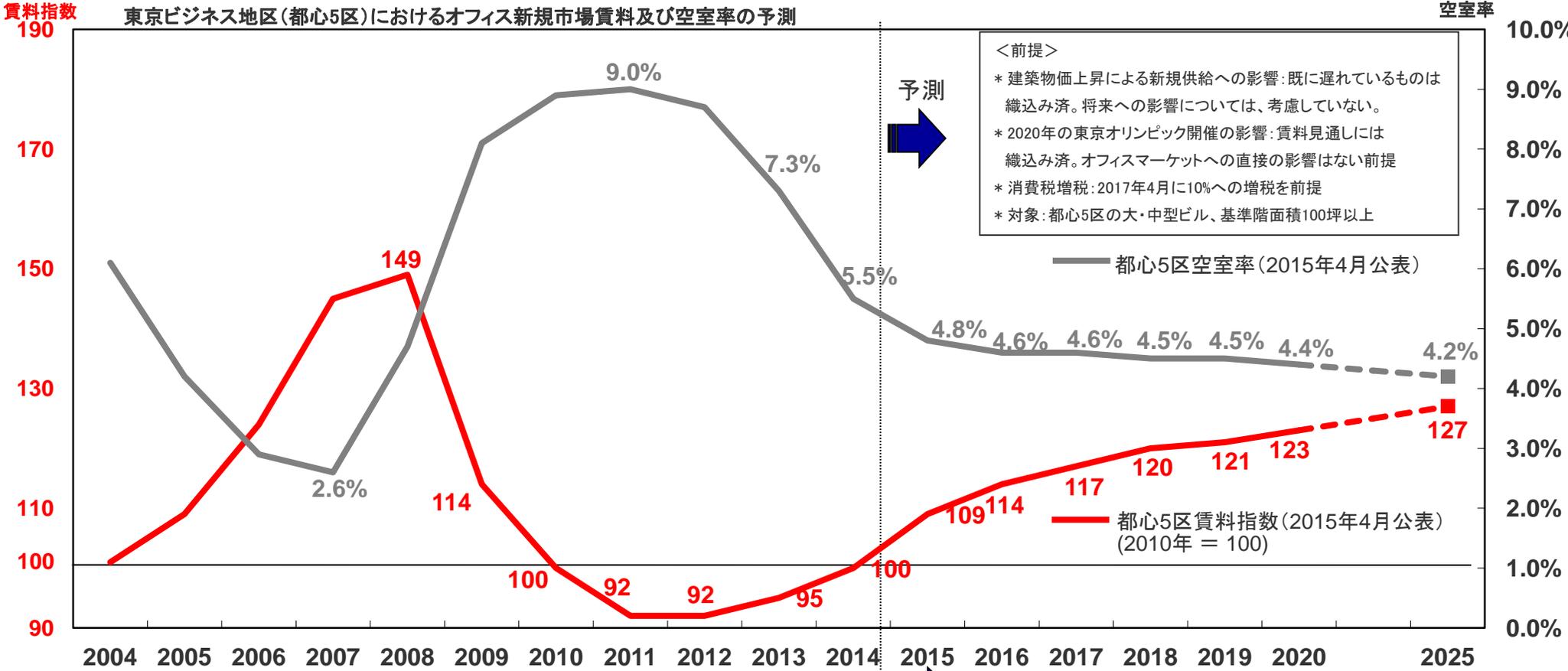
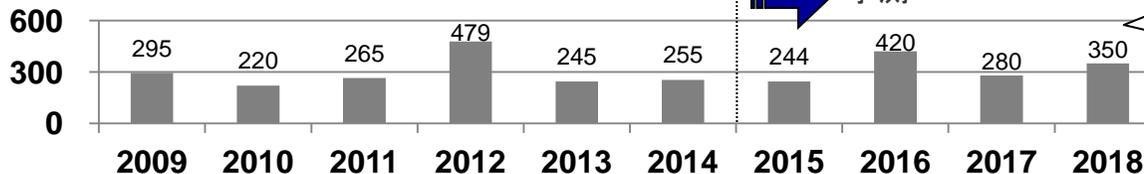


オフィス新規市場賃料と空室率の予測(2015年4月23日公表分)

※2014年10月21日公表の予測と比較して、オフィス賃料の予測は僅かに低下。引き続き、本予測に織込まれていない工事費の高騰が、2016年から2018年にかけてのビルの新規供給量にどのような影響を与えるかに注視が必要。(一部では、供給が遅れている事例もある。)



(千坪) 東京ビジネス地区(都心5区)における新規供給量予測



※半年前調査と比較して2015年・2016年・2017年の供給予測が減少